

平成27年度
鳥取河川国道事務所事業概要



国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

目次

■ 管理区間	1
■ 組織図	2
■ 平成27年度 事業の概要	3～4
■ 主要事業箇所 位置図	5

河川事業

■ 千代川改修事業（徳吉地区）	6
■ 千代川河川工作物関連応急対策事業	7

道路事業

■ 山陰道 鳥取西道路	8
■ 中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	9
■ 鳥取29号交差点改良等（花歩道整備）	10
■ 道の駅「神話の里 白うさぎ」	11
■ 橋梁の老朽化対策	12

鳥取河川国道事務所 管理区間

●河川・ダム

河川区間	ダム区間	ダムの長さ (km)
千代川	袋川	3.2
袋川	神護川	1.6
新袋川	古神護川	0.1
八東川		
合計	4 5 . 3 km	

●道路

道路	延長 (km)	概要
一般国道9号	60.2	岩美郡岩美町蒲生～鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜
一般国道29号	50.0	兵庫県栗原市波賀町戸倉～鳥取市秋里
一般国道53号	46.5	岡山県勝田郡奈義町馬桑～鳥取市西町
一般国道373号 志戸坂峠道路	18.7	岡山県英田郡西粟倉村影石～鳥取県八頭郡智頭町市瀬
中国横断自動車道 姫路鳥取線 (智頭～鳥取)	24.7	鳥取県八頭郡智頭町市瀬～鳥取市本高
中国横断自動車道 姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	18.3	兵庫県佐用郡佐用町口長谷～岡山県英田郡西粟倉村影石
合計	218.4	

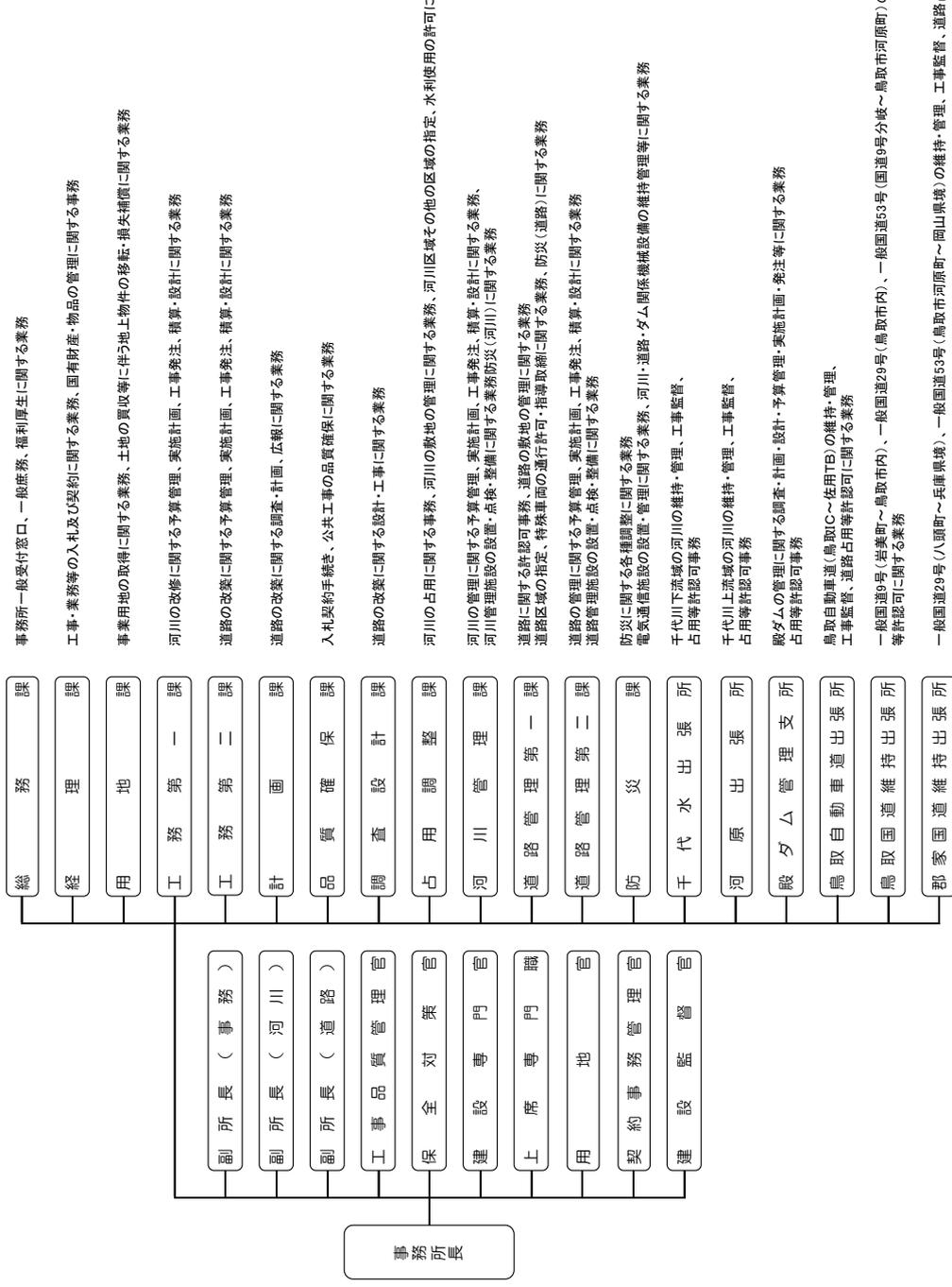
平成27年4月時点



鳥取河川国道事務所

組織図

(1) 組織



(2) 人員

職員数 93名

事務 29名

技術 64名

平成27年4月時点

平成27年度 事業の概要

1. 河川事業

(1) 改修

1) 千代川一般河川改修事業(徳吉地区) 【河-1】

鳥取市徳吉地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂による河川断面不足が生じている状況です。

平成27年度は、佐貫地区の徳吉頭首工の改修、河川内に堆積した土砂の撤去並びに高水敷保護工を実施します。

(2) 応急対策

1) 千代川河川工作物関連応急対策事業 【河-2】

千代川直轄管理区間において、老朽化が著しい河川管理施設の改良を行います。

樋門の操作方式が手動式で、緊急時に確実な操作が行えないため、開閉装置の無動力化並びに電動化に改良します。

2. 道路事業

(1) 改築(山陰道)

1) 山陰道鳥取西道路(延長19.3km:部分開通済) 【道-1】

山陰道鳥取西道路は、災害時等の代替路線の確保、鳥取市内の交通混雑緩和を目的としており、鳥取西ICから青谷IC間の事業を実施中です。

平成27年度は、吉岡温泉ICから青谷IC間の平成29年度開通を目指し、埋蔵文化財調査、改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を推進します。

(2) 改築(付加車線)

1) 中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取 【道-2】

中国横断自動車道姫路鳥取線は、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流などにより速度低下が発生しており、走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置しています。

平成27年度は、改良工事、橋梁下部工事及びトンネル工事を推進します。

(3) 交通安全

1) 鳥取29号交差点改良等(花歩道整備) 【道-3】

当該箇所は、歩道の幅が1m程度の箇所や歩道が無い箇所があり、歩行者と走行車両が近接して通行する危険な箇所であるため、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、安全・安心な歩行空間の確保を図るものです。

平成27年度は工事を推進し、完成を目指します。

2) 道の駅「神話の里 白うさぎ」 【道-4】

道の駅「神話の里 白うさぎ」は、歴史・自然などの共通テーマを通じ、周辺観

光施設及び他の「道の駅」との連携拠点となる優れた提案があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものとして、重点「道の駅」に選定されています。

平成27年度は区画線や標識等により、場内誘導の改善を行います。

(4)更新防災(修繕)

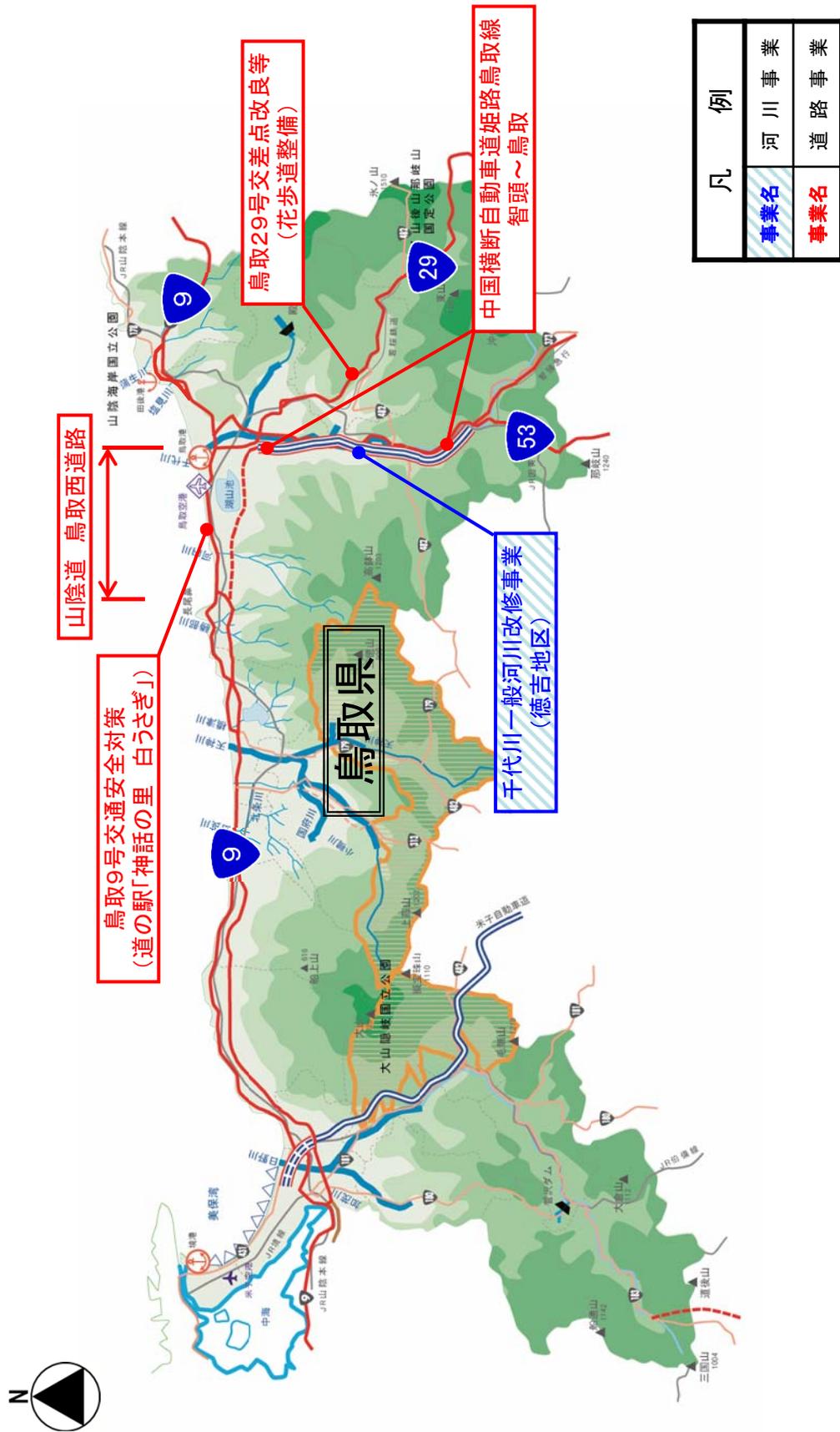
1)橋梁の老朽化対策

【道-5】

定期点検の結果、修繕が必要と判断された橋梁について、修繕工事を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

鳥取県内では、国道29号 魚止橋（八頭郡若桜町地内）他の橋梁について、修繕工事を実施します。

主要事業箇所 位置図



事業推進

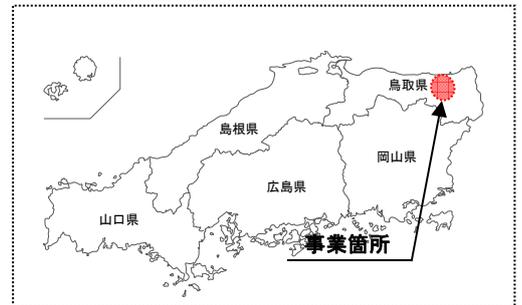
1. 事業の必要性及び概要

千代川の河川整備は、戦後最大規模(S54.10)の洪水を安全に流すことを目標として整備を進めています。当該地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂による河川断面不足が生じている状況です。

平成27年度は、洪水に対する安全度を向上させるため佐貴地区の徳吉頭首工の改修、河道掘削並びに高水敷保護工を実施します。

2. 事業箇所

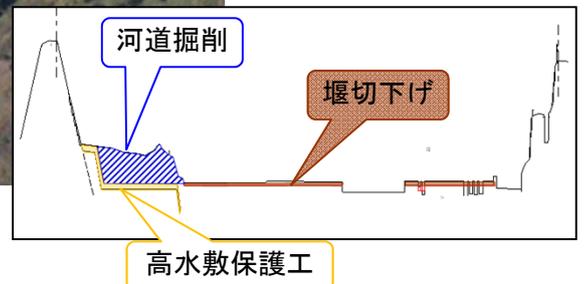
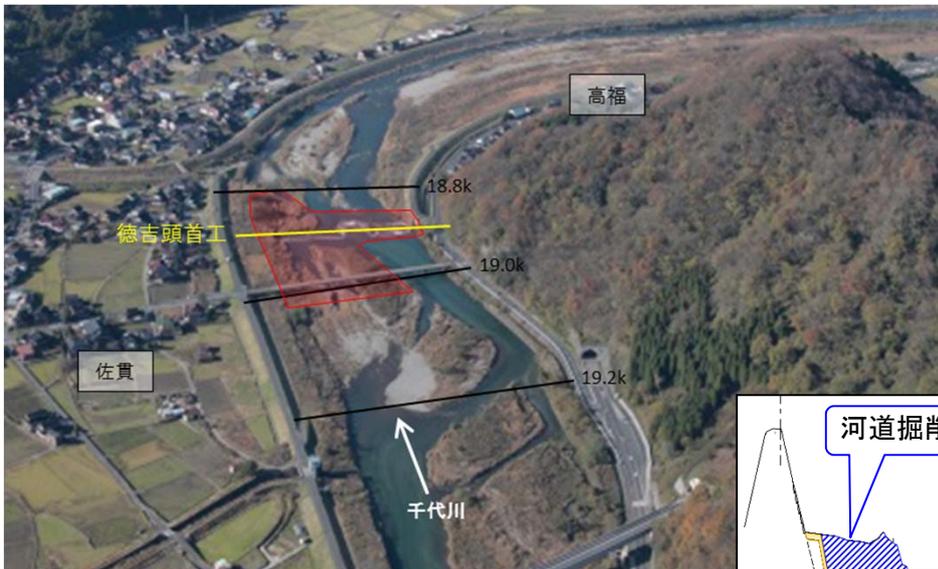
鳥取県鳥取市河原町徳吉地区



3. 平成27年度 予定事業内容

堰改修N=1基、河道掘削V=15,000m³

高水敷保護工A=10,000m²



4. 期待される整備効果

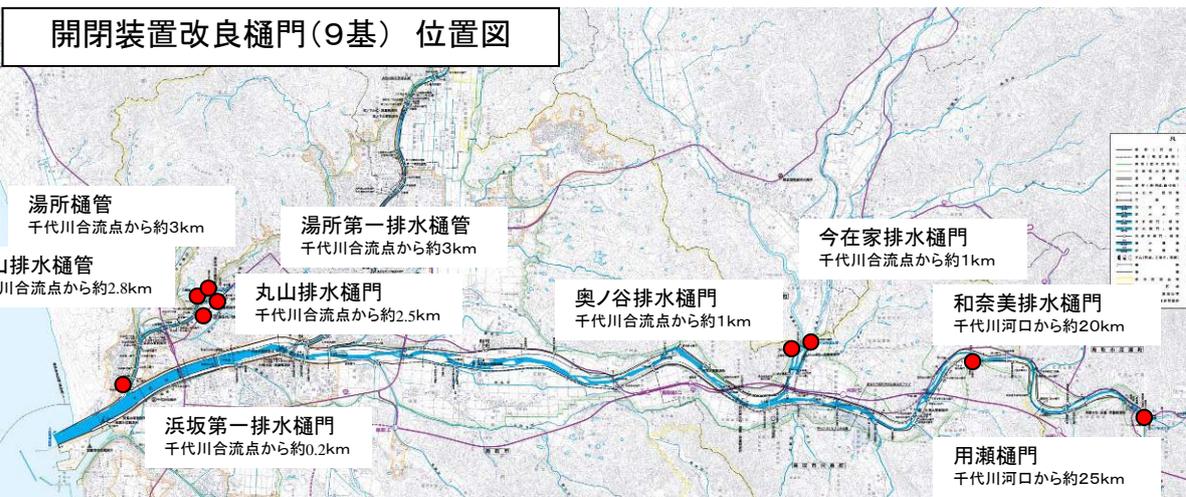
河川整備計画の治水目標である、戦後最大の昭和54年10月洪水と同規模の洪水が発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

事業推進

■老朽化が著しい河川管理施設の改良措置

施設の改良

○樋門の操作が手動式の開閉装置で行うため、操作時に多大な労力を必要とする設備です。近年、操作員の高齢化が問題となっているため、緊急時に確実な操作を行うために開閉装置の無動力化並びに電動化に改良します。



期待される整備効果

河川管理施設の施設性能を改善します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、災害時の代替路の確保、鳥取市内の交通混雑緩和を目的とした、鳥取市本高から同市青谷町青谷に至る延長19.3kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷



3. 平成27年度 予定事業内容

鳥取西IC～青谷IC間の事業を実施中であり、吉岡温泉IC～青谷IC間の平成29年度の開通を目指し、埋蔵文化財調査、改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を推進します。



※用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合



写真① 福井地区 (橋を造っています)



写真② 青谷IC付近 (米子方面を望む)

4. 期待される整備効果

■企業立地の促進・雇用創出の促進

鳥取自動車道の開通により鳥取県東部の企業進出が増加し、新たな雇用が生まれています。鳥取西道路の開通により鳥取県中部地域にも自専道ネットワークが広がることで企業活動を中心とした地域の活性化が期待されます。



鳥取ICに近接する東郷工業団地(H26.10月撮影)

【鳥取自動車道開通に伴う鳥取県東部の企業進出状況 (H14以降累積)】



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

中国横断自動車道^{ひめじ とっとり}姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行阻害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

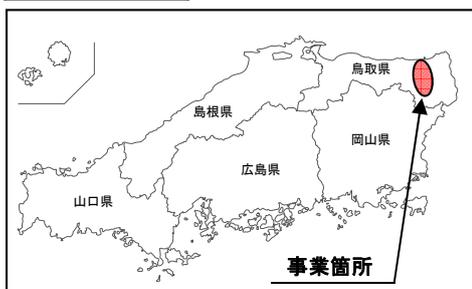
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡智頭町市瀬^{やすぐん ちづ ちよう いちのせ}～鳥取市本高^{もとだか}(智頭IC～鳥取IC)

3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度は、智頭IC～鳥取IC間の道路改良、橋梁下部及びトンネル工事を推進します。

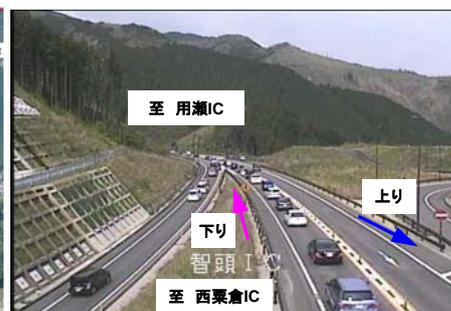
位置図



現況写真



写真① 智頭IC付近



写真② H25.5.4智頭IC下り線ONランプ

工事状況写真

写真③ 施工状況(市瀬地区)

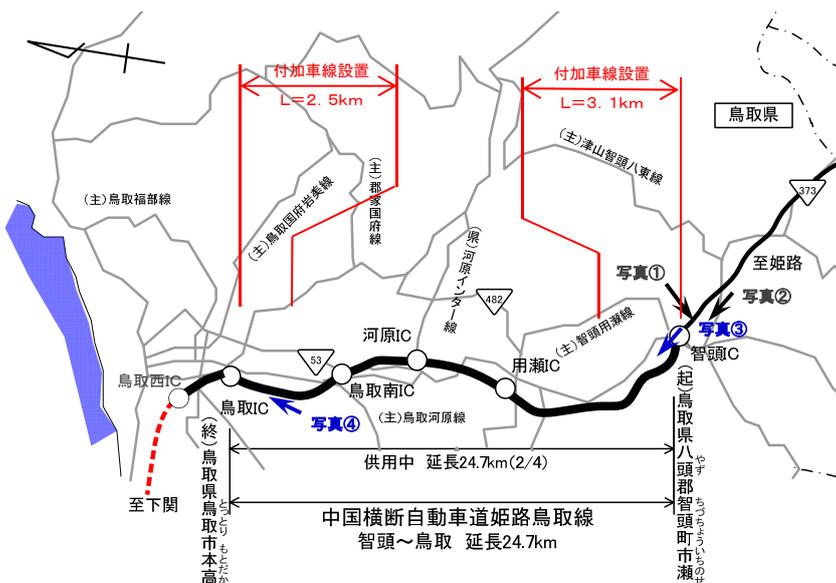


H27.3撮影

写真④ 施工状況(下味野地区)



H27.3撮影



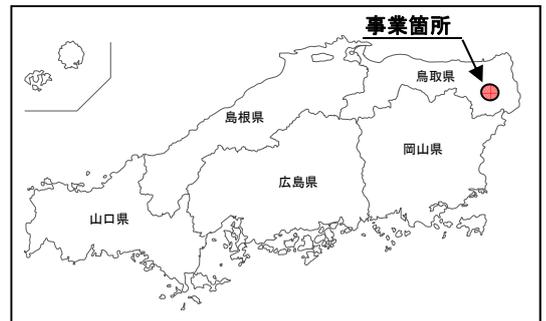
完成予定

1. 事業の必要性及び概要

国道29号の八頭郡八頭町花に位置する当該箇所では、歩道の幅が1m程度の箇所や歩道が無い箇所があり、歩行者と走行車両が近接して通行する危険な箇所になっています。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、歩道の拡幅を行い、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

位置図

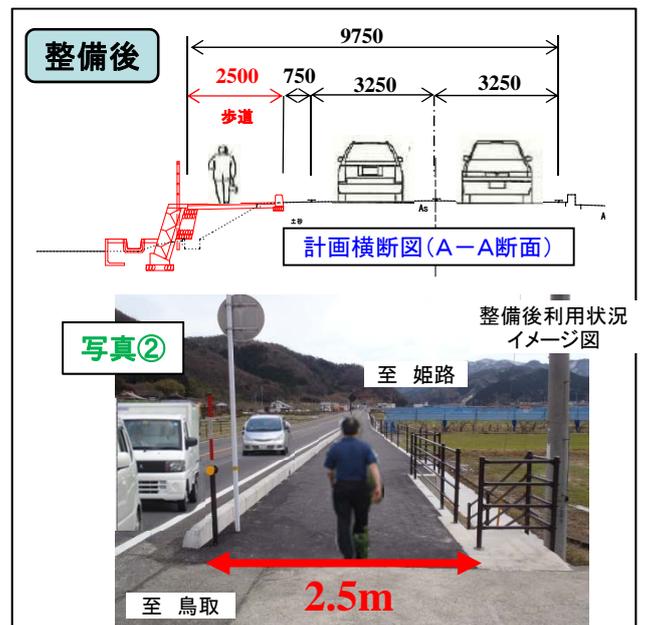
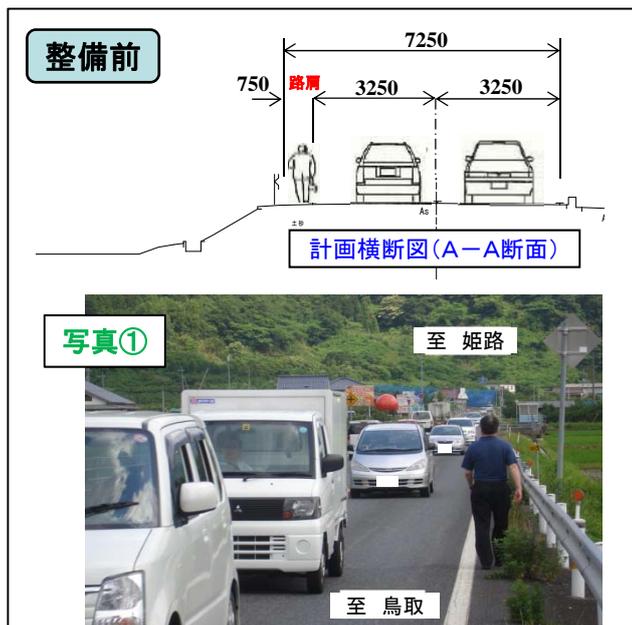
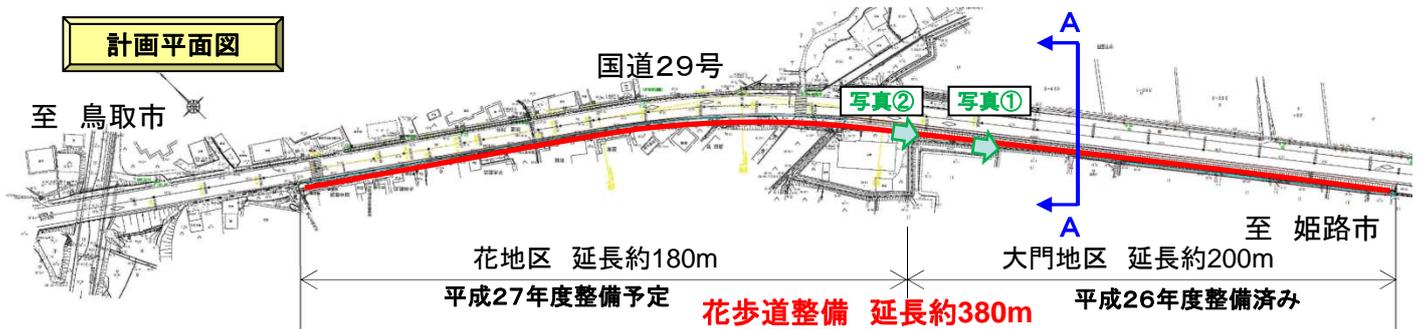


2. 事業箇所

鳥取県八頭郡八頭町花～大門

3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度の完成を目指し、歩道整備工事を推進します。



完成予定

1. 事業の必要性及び概要

道の駅「^{しんわ さと しろ}神話の里 白うさぎ」は、歴史・自然などの共通テーマを通じ、周辺観光施設及び他の「道の駅」との連携拠点となる優れた提案があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものとして、重点「道の駅」に選定されています。

平成18年のオープンから約10年たった道の駅「^{しんわ さと しろ}神話の里 白うさぎ」は、地域の観光ボランティア等による活動を行っていますが、近年の利用者増加、余暇レジャー変化等のニーズ多様化にともない、観光総合窓口としての機能強化等、多方面での改善が必要となっています。

現在、駐車場内での車両・歩行者の輻輳が発生しており、平成27年度は区画線や標識等により場内誘導の改善を行い完成させる予定です。



2. 事業箇所

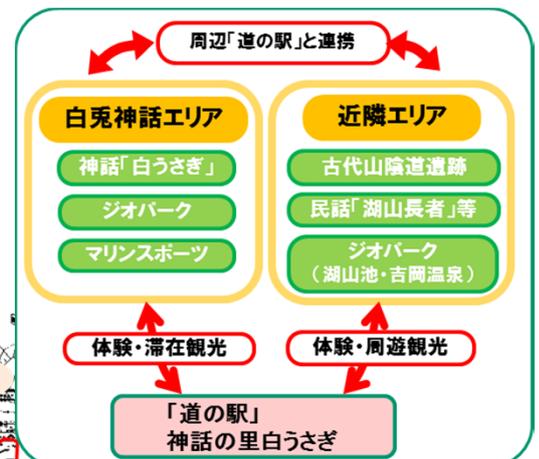
^{とっとり はくと}鳥取県鳥取市白兔
道の駅「^{しんわ さと しろ}神話の里 白うさぎ」



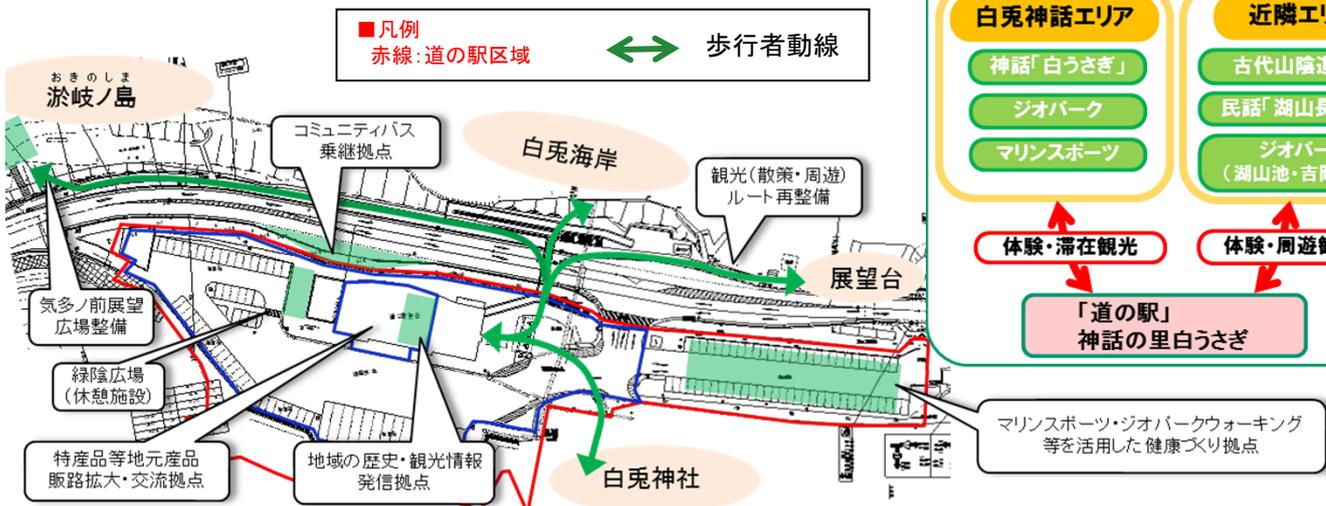
3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度の完成に向け、調査設計、工事を行います。

<連携拠点イメージ>



<「道の駅」整備提案 平面図(案)>



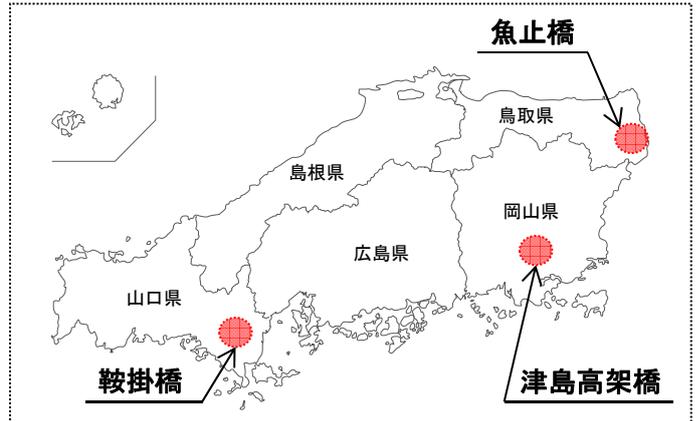
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検の結果、修繕が必要と判断された魚止橋・津島高架橋・鞍掛橋など約210橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

- ・一般国道29号 うおどめ 魚止橋(鳥取県)
 - ・一般国道53号 つしま 津島高架橋(岡山県)
 - ・一般国道 2号 くらかけ 鞍掛橋(山口県)
- など約210橋



3. 平成27年度 予定事業内容

【代表事例】

魚止橋

や ず わかさちようおぶね
(鳥取県八頭郡若桜町小船)
橋桁支持部材の改修等

津島高架橋

おかやま きた つしまきょうまち
(岡山県岡山市北区津島京町)
壁高欄の補修等

鞍掛橋

いわくに くがまちくらかけ
(山口県岩国市玖珂町鞍掛)
橋桁の補修等

全景



全景



全景



損傷状況



損傷状況



損傷状況

